

# 事業評価シート（平成24年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	農業理解促進事業		
事業担当	産業振興部 農水産課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	'02	②〈熟成〉市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる	
	'01	1 市民が身近に感じられ、生活に密着した産業を展開する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 生産農家】		
目的・目標		事業の概要	
農業体験、生産者との交流事業などの開催により、生産者と消費者のふれあいの創出と地域経済の活性化が図られ、農業に対する理解と認識が深まっています。		農業理解を深めるため、農業体験、生産者との交流事業、地場産品のPRイベント等を実施します。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名	地産地消に向けたイベント開催回数			単位	回
	説明・算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	実績	7	8	8		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	実績					
成果指標①	指標名	農産物直売所販売額(年間)			単位	千円
	説明・算定式	JA支所併設の直売所や大型直売所における年間販売額により、地場産品の消費拡大の状況を示す。(平成24年度から)				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	実績			587100	604200	
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	実績					
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成24年度の主な取組と成果						
農業体験や収穫祭、即売会、花育イベント等、生産者と消費者が直接ふれあう機会を創出しました。また、市内の農産物直売所では販売が好調であり、「湘南ひらつかフラワーシティ」や「春の花き展」等のイベントには多くの方が訪れる等、市民の農業に対する理解と認識が深まりつつあります。						
平成24年度の検証結果	A：成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	イベントへの来場者、参加者の反応は良く、市民ニーズが高いため必要な事業です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	農業体験では、毎回参加者が異なり継続的に実施することにより、多くの市民の満足度を高めることができ有効です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	農業体験学習では、傷害保険料及び諸費用として、参加費を徴収しており、受益者負担の観点から妥当です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	フラワーイベントでは、生産者に輪番制で、準備・片付け・園芸相談員として協力をいただきました。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		収穫体験や即売会等イベントの開催や直売所等で地場産農産物を市民にPRして認知度を向上させて、地産地消を促進していきます。		

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 予算額
事業内容		PRイベントの開催、新支援制度の施行等	PRイベントの開催、新支援制度の施行等	農業体験、生産者との交流事業、地場産品のブランド化やPR	農業体験、生産者との交流事業、地場産品のブランド化やPR
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	776	891	1,970	1,943
事業費 (A)		776	891	1,970	1,943
執行率 (%)		77.60	79.98	100.00	
内訳	職員 (人)	1.52	2.26	2.23	1.36
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		12,554	18,316	17,874	10,810
フルコスト (A+B)		13,330	19,207	19,844	12,753

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成26年度の取組方針	農業体験学習は、参加者から負担金を徴収し、市民ニーズにあった効率的・効果的な運営の継続をしていきます。
課長コメント	関係団体等と連携しながら各種イベントを開催することにより、農業に対する市民の理解を深めることができました。引き続き、関係機関・団体等との連携を強化しながら効果的に事業を展開していきます。